

FortiGate-300D & 500D

中規模エンタープライズおよび支社に理想的な
高速のセキュリティ



サイバー攻撃の脅威や大規模なデータ侵害に関するニュースが相次ぐに伴って、あらゆる規模の企業や組織はセキュリティの重要性を理解し、特に自社ネットワークのセキュリティの大切さを痛感しています。このため、従来型のファイアウォールから次世代ファイアウォールへの移行だけでなく、マルウェア対策やWebフィルタを追加してセキュリティのアップグレードを図ることが不可欠になっています。

他の先進 NGFW に比べて 5 倍もの次世代パフォーマンス

このような状況に理想的なソリューションを提供するフォーティネットのミッドレンジFortiGateアプライアンスは、他の先進NGFWに比べて5倍もの次世代パフォーマンスを実現しており、中規模の企業や組織はセキュリティデバイスを統合すると同時に、新しいトップレベルのセキュリティテクノロジーを追加することが可能になります。この画期的なパフォーマンスにより、多くの企業や組織は不正侵入防止機能やアプリケーション機能をステートフルファイアウォールと組み合わせることが可能になると同時に、1台のデバイスにWebフィルタリングやマルウェア対策を柔軟に追加できるようになります。これにより、自社環境から1つまたはそれ以上のWebプロキシサーバーを取り除くと同時に、従来のステートフルファイアウォールとWebフィルタを超える強力なセキュリティを実現できます。また、高性能のダッシュボードとレポート機能により、次世代ファイアウォールに対する期待に応えるネットワークアクティビティの可視化と制御が可能になります。

トップクラスの保護機能

FortiGateのFortiOSネットワークセキュリティプラットフォームが備えるこのような機能は、独立した検査機関によって実環境での日常的な検証が実施されているため、その有効性を信頼していただけます。競合製品と比べてみてください。フォーティネットのFortiGate NGFWアプライアンスは、お客様のご予算の制約に合ったお求めやすい価格で優れたセキュリティ機能をすべて提供する比類ない製品です。

主な機能と特長

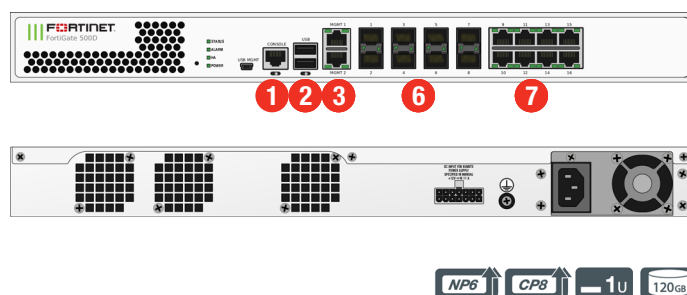
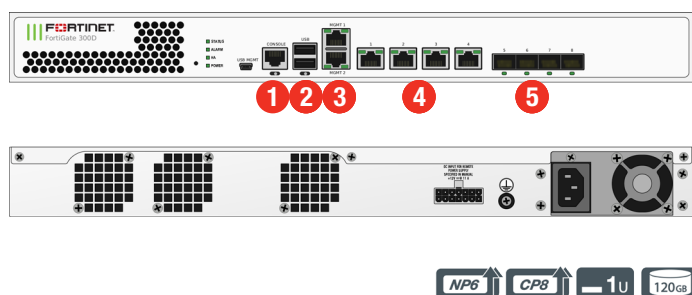
第三者機関の厳しい標準に適合	信頼性のある高性能次世代ファイアウォール
高性能アプライアンスと統合型セキュリティアーキテクチャ	優れたパフォーマンス、よりいっそうのデバイス統合、容易な管理、コストの削減をすべて実現
管理/レポート機能の一元化	堅牢な管理システムを利用した迅速なプロビジョニングと配備、デバイスおよび脅威の状態の監視が可能になるとともに、実用性の高いレポートを提供

今日のネットワーク セキュリティ要件に応える 優れたデザイン

- 比類ないコストパフォーマンスを提供するFortiASIC採用
- 世界でもっともパワフルなセキュリティオペレーティングシステムであるFortiOS 5を搭載し、高度な脅威にも打ち勝つ優れたセキュリティ機能、モバイルデバイスを強力に保護するコントロール機能、よりセキュアなポリシーを構築可能にするインテリジェンスを提供
- フォーティネットのグローバルなFortiCareテクニカルサポートとFortiGuard脅威リサーチチームによる安心の24時間体制の保護およびサポート




ハードウェア



インタフェース

1. シリアル管理コンソールインタフェース(RJ-45)
2. 2 x USBインタフェース
3. 2 x GbE RJ-45管理インタフェース
4. 4 x GbE RJ-45インタフェース
5. 4 x GbE SFPインタフェース

6. 8 x GbE SFPインタフェース
7. 8 x GbE RJ-45インタフェース



FortiASIC
による
アクセラレーション

- フォーティネット独自のFortiASICプロセッサにより、悪意のあるコンテンツを検出するために必要なマルチギガビットの高速な処理能力を提供します
- 汎用CPUに依存しているセキュリティテクノロジーでは、危険なパフォーマンスギャップが発生し、今日の多様なコンテンツベース/接続ベースの脅威から企業を保護することはできません
- FortiASICプロセッサは、最新の脅威を阻止し、第三者による厳格な認証要件を満たし、ネットワークセキュリティソリューションがネットワークのボトルネックになることがないようにするために必要な優れたパフォーマンスを提供します

コンテンツプロセッサ

FortiASIC CP8コンテンツプロセッサは、トラフィックのダイレクトフローから独立して動作し、高速な暗号処理および次のコンテンツ検査サービスを提供します。

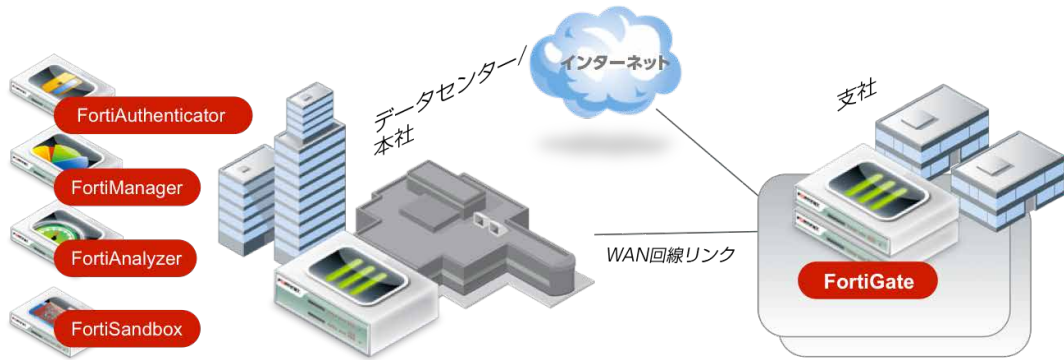
- シグネチャベースのコンテンツ検査アクセラレーション
- 暗号化/復号のオフロード

ネットワークプロセッサ

フォーティネットが新たに提供する画期的なFortiASIC NP6ネットワークプロセッサは、FortiOSの各機能と連携し、次の優れた性能を発揮します。

- IPv4/IPv6、SCTP、およびマルチキャストのトラフィックにおいて優れたファイアウォールパフォーマンスを発揮し、3マイクロ秒の超低レイテンシを実現
- VPN、CAPWAP、およびIPTunnelのアクセラレーション
- アノマリベースの不正侵入検知/防御、チェックサムオフロード、およびパケットデフラグ
- トラフィックシェーピングおよびプライオリティキューイング

導入例



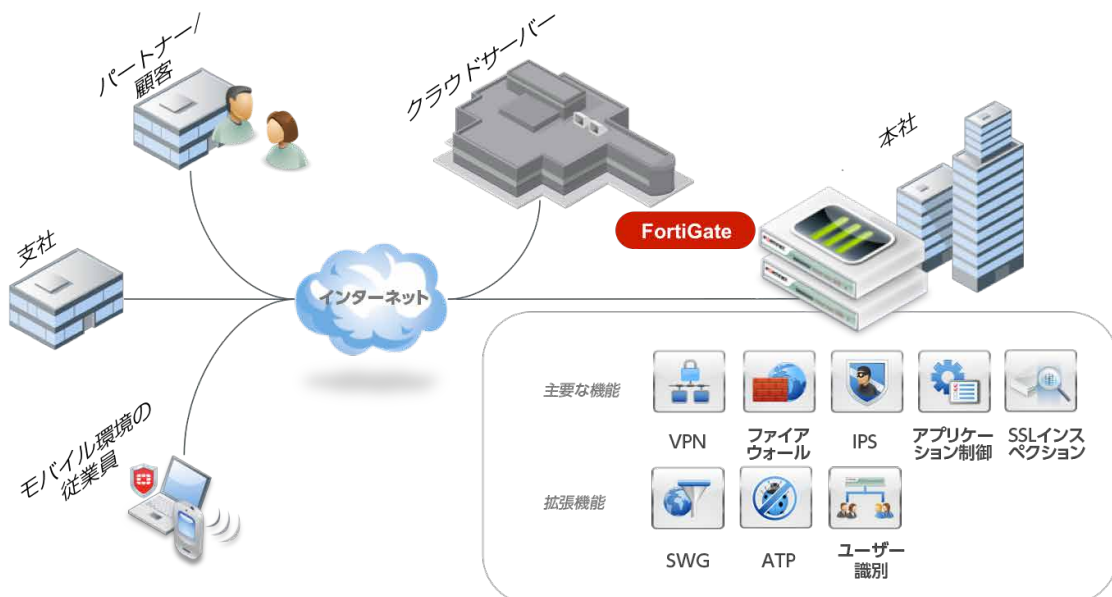
支社のファイアウォールとしてのFortiGate導入例

支社のファイアウォール

企業の支社における今日のセキュリティゲートウェイは、もはや単なる基本的なファイアウォールやサイト間のVPNゲートウェイでは不十分です。パブリック/プライベートの両方でクラウドベースのアプリケーション採用が進むに伴って、アクセスの可用性とセキュリティの両方に関連する数多くの要件を満たすことが求められています。セキュリティゲートウェイでは、インテリジェントなWAN回線リンクフォワーディングや柔軟なネットワーク展開オプションなど、堅牢なネットワークと高可用性機能が要求されます。セキュリティの観点からいえば、支社のファイアウォールはユーザー、場所、デバイスおよびアプリケーションを識別し、可視化することでより細かくアクセスを制御する機能が求められます。フォーティネットのエンタープライズソリューションは、FortiSandboxを利用するファイル分析やFortiAuthenticatorによる詳細なユーザーのアクセス管理などのセキュリティ機能を一元化し、支社を強力に保護します。

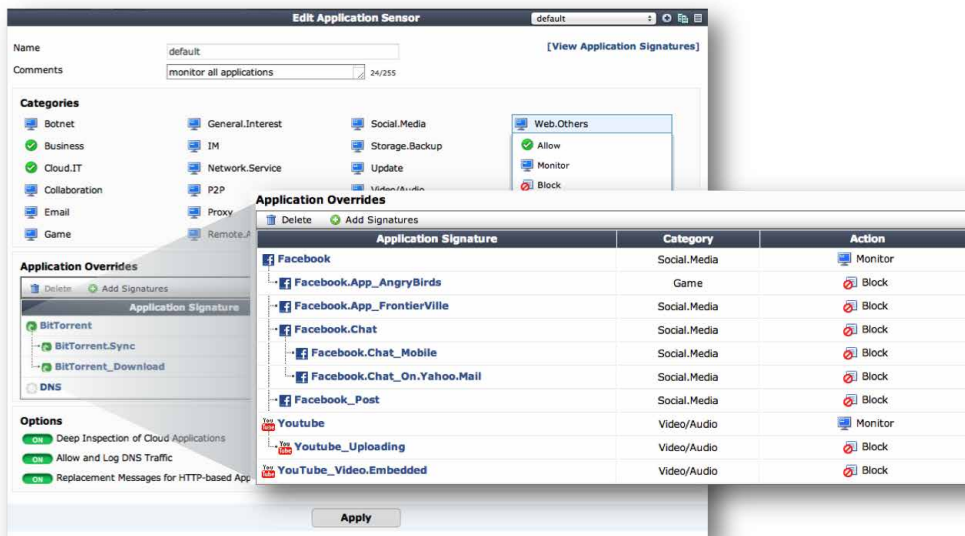
中規模エンタープライズ向けファイアウォール

フォーティネットのミッドレンジファイアウォールは、機動性の高い高性能のネットワークセキュリティ機能を備えており、成長を続ける中規模エンタープライズに理想的な製品です。FortiGate 300Dおよび500Dは、お客様の期待を上回る保護機能を提供するだけでなく、他のセキュリティコンポーネントの統合にも最適です。これにより、TCOが大幅に削減されると同時に、よりシンプルなネットワークの構築が可能になります。他のNGFW(次世代ファイアウォール)と違い、FortiGateアプライアンスはパフォーマンスを犠牲にすることなく強力なセキュリティを提供するFortiASICを採用しています。FortiGateは、企業や組織の個別の要求に応える世界トップレベルの性能を誇る、フォーティネット独自のセキュリティオペレーティングシステムを実行しています。統合エンドポイント制御やトークンサーバーをはじめとする高度な機能により、企業や組織はデバイスベースのポリシーを適用してBYODのセキュリティを実装し、モバイル環境の従業員向けに強力なセキュリティを迅速に展開することが可能になります。



中規模エンタープライズのファイアウォールとしてのFortiGate導入例

特長



詳細な設定が可能な強力なアプリケーション制御

第三者機関の厳しい標準に適合

第三者機関による数々の業界規格認定、および実環境での有効性とパフォーマンスの検証により、高品質で信頼性のある機能を提供するとともにクラストップレベルの比類ない保護を実現します。

優れた操作性

優れた操作性を提供するFortiOSは、運用コストの低減とITスタッフの作業負荷の軽減を実現します。一元化された管理および分析機能により、一貫性のあるポリシーの作成と実施が可能になるだけでなく、導入および構成も容易になります。

綿密な可視化とレポートニング

FortiOSでは、情報をドリルダウンできる柔軟なウィジェットベースのビューを集約したFortiViewを通じて、最新のネットワークアクティビティと脅威の状況を迅速に可視化し、把握することができます。

詳細なログを確認することにより、FortiGateを通過したセッションの実態を詳細に把握することができます。また、包括的なレポートによってネットワーク利用状況を正確に確認できます。

強力なポリシー管理

お客様のニーズに応じて、2種類のポリシー管理ビュー（グローバルとセッション）を使い分けることができます。ポリシーオブジェクトは、ポリシーテーブルから簡単に複製や移動、編集が可能で、ポリシーオブジェクトの検索、タグ付け、ソート、フィルタリングなどの堅牢な管理機能も備えています。

FortiManagerとの統合によって、高度なポリシーの実装およびワークフローのプロビジョニングが可能となり、コンプライアンスや運用要件を確実に遵守できるようになります。またFortiManagerは、運用管理の簡素化とTCOの削減を可能にするログ機能とレポート機能を備えたモジュールも提供します。

アイデンティティベースのセキュリティ

FortiOSは、LDAP、RADIUS、TACACS+などのローカルおよびリモート認証サービスをサポートしており、ユーザーを識別して適切なアクセスポリシーとセキュリティプロファイルを適用することが可能です。アイデンティティベースのセキュリティ実装が簡素化されるだけでなく、シングルサインオン機能によるシームレスなユーザー承認が実現します。FortiOSにはPKIおよび証明書ベースの強力な認証サービスが組み込まれています。また、企業内の二要素認証サーバーと統合することで、さらに強力なセキュリティも実現可能です。

個人所有のデバイスの業務利用が進む今日のセキュリティへの取り組みとして、FortiOSは企業や組織におけるよりインテリジェントなセキュリティポリシーの作成と適用を可能にする、トップレベルのデバイス識別機能を提供します。

詳細なアプリケーション制御

機能を個別に制御することのできる高度なアプリケーション制御機能により、通信に使用されているポート/プロトコルを問わず、ネットワーク上で実行されている数多くのアプリケーションに対するポリシーの定義と実施が可能です。

特長

有効性の高い IPS

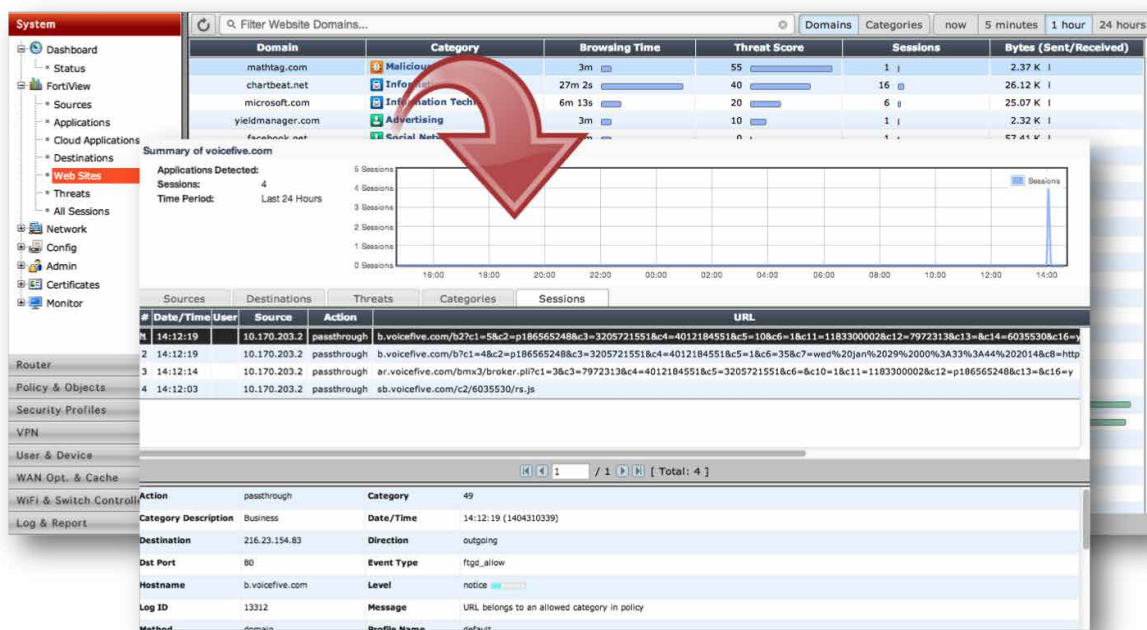
8,000を超えるIPSシグネチャにより、従来のファイアウォールでは防御できない強力な攻撃を阻止することができます。また、FortiOSが提供するビヘイビアベースのヒューリスティック検知機能によって、シグネチャがまだ作成されていないゼロデイ攻撃の検知も可能です。

次世代ファイアウォールを超える先進の機能

フォーティネットのセキュアWebゲートウェイ機能により、エンドユーザーが無意識のうちに悪意のあるサイトを閲覧することを防ぎ、またインターネット上の不適切なコンテンツからユーザーを遮断して、安全で生産的な業務環境を維持できるようになります。リアルタイムのダッシュボードにより、管理者

はエンドユーザーのアクティビティを可視化し詳細に把握することができます。また、企業幹部向けには、最新の詳細レポートが常に提供されます。先進のポリシーエンジンを活用することで、時間に基づく割り当てやユーザーの無効化など、バランスの良いポリシーの実装が可能になります。

最新のセキュリティ管理対策を実施しているにもかかわらず、標的型の脅威は依然としてその隙間をくぐり抜けてくる可能性があることを認識している企業や組織は、すでに確立された脅威防止対策を補完する、高度な脅威の検知に特化した脅威検知レイヤーを追加することが重要です。フォーティネットは、「サンドボックス化」あるいは侵害検知と呼ばれるこのような追加レイヤーのオプションをオンプレミスまたはクラウドベースで提供しており、次世代ファイアウォールのさらなる機能拡張が可能です。



FortiView - ドリルダウンパネルを備えたリアルタイムのクエリーウィジェット

FortiGuardセキュリティサービスとFortiCareサポート

• セキュリティに関する最先端の専門知識を提供

世界中で最新のサイバー犯罪活動とその手法を詳細に調査するフォーティネットの200名を超えるセキュリティ研究者チーム、膨大なデータの収集活動と最先端の分析システムが一体となって、お客様をリアルタイムに保護します。第三者機関による高い評価実績を誇るフォーティネットは、巧妙な脅威や標的型攻撃の脅威に対応する、品質と信頼性の高いセキュリティアップデートの提供をお客様に保証しています。

• 世界トップレベルのサポート

企業や組織にとって、ネットワークの適切な稼働の継続、そして問題発生時の迅速な解決が大変重要です。フォーティネットは、豊富な知識で迅速に対応するテクニカルサポートエンジニアによる大規模チーム、そして包括的なセルフヘルプリソースによるサポートを提供しており、お客様の緊急なニーズにもタイムリーに対応します。また、企業や組織、プロジェクトの要件に対応する幅広いサポートサービスも提供しています。

技術仕様

	FORTIGATE-300D	FORTIGATE-500D
インタフェースとモジュール		
GbEインタフェース(RJ-45)	6	10
GbE SFPインタフェース	4	8
USBインタフェース (クライアント / サーバー)	1/2	1/2
シリアル管理コンソールインタフェース (RJ-45)	1	1
内蔵ストレージ	120 GB SSD	120 GB SSD
システム性能		
IPv4 ファイアウォールスループット (1518 / 512 / 64 バイトUDPパケット)	8 / 8 / 8 Gbps	16 / 16 / 16 Gbps
IPv4 ファイアウォールレイテンシ (64 バイトUDPパケット)	3 μ s	3 μ s
ファイアウォールスループット(パケット/秒)	12 Mpps	24 Mpps
ファイアウォール同時セッション(TCP)	6 M	6 M
ファイアウォール新規セッション/秒(TCP)	200,000	280,000
ファイアウォールポリシー	10,000	10,000
IPSEC VPNスループット (512 バイトUDPパケット)	7 Gbps	14 Gbps
ゲートウェイ間IPSec VPNトンネル	2,000	2,000
クライアントゲートウェイ間 IPSec VPNトンネル	10,000	10,000
SSL VPNスループット	350 Mbps	400 Mbps
同時SSL-VPNユーザー(推奨)	500	500
IPSスループット	2.8 Gbps	4.7 Gbps
アンチウイルススループット (プロキシ / フローベース)	1.4 / 2.5 Gbps	1.7 / 3.4 Gbps
仮想UTM(VDOM: 標準 / 最大)	10 / 10	10 / 10
FortiAPサポート数(合計 / トンネルモード)	512 / 256	512 / 256
FortiTokenサポート数	1,000	1,000
登録エンドポイントサポート数	600	2,000
高可用性(HA)	アクティブ / アクティブ、アクティブ / パッシブ、クラスタリング	

	FORTIGATE-300D	FORTIGATE-500D
ハードウェア仕様		
高さ x 幅 x 奥行	44 x 432 x 322 mm	44 x 432 x 322 mm
重量	4.8 kg	4.9 kg
形状	ラックマウント(1 RU)	ラックマウント(1 RU)
消費電力(平均 / 最大)	106 W / 194 W	113 W / 202 W
最大電流	110 V / 4 A, 220 V / 2 A	110 V / 4 A, 220 V / 2 A
放熱	660 BTU/h	690 BTU/h
動作環境と準拠規格・認定		
動作温度	0 ~ 40 $^{\circ}$ C	
保管温度	-35 ~ 70 $^{\circ}$ C	
湿度	20 ~ 90 % (結露しないこと)	
準拠規格	FCC Part 15 Class A, C-Tick, VCCI, CE, UL/cUL, CB	
認証	ICSA Labs認定: ファイアウォール, IPSec, IPS, アンチウイルス, SSL VPN	

数値はすべて「最大」の性能値であり、システム構成に応じて異なります。アンチウイルスパフォーマンスは、44 KバイトHTMLファイルを用いて測定されています。IPSパフォーマンスは、1 MバイトHTMLファイルを用いて測定されています。IPSec VPNパフォーマンスは、AES-256+SHA1で動作するFortiGateで512バイトUDPパケットを用いて測定されています。

最新のすべての機能セットに関する詳細については、「管理ハンドブック」および「FortiOSデータシート」をご覧ください。

FORTINET®

フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-18-18
住友不動産六本木通ビル 8階
www.fortinet.co.jp/contact

お問い合わせ